

がん相談支援センター紹介

安心して治療を受けるために寄り添う存在でありたい

総合診療サポートセンター 副看護師長 塩見 美幸

全国のがん診療連携拠点病院にがんに関する相談窓口が必ず設置されており、当院では総合診療サポートセンターがその役割を担っています。センターではがん相談員として看護師や医療ソーシャルワーカーが、がんの診断を受けての不安やショック、言い表せない気持ちから、がん診療の分からないことまで様々な思いや悩みに寄り添います。また必要に応じて、臨床心理士や栄養士、薬剤師、遺伝カウンセラーなども協力して対応します。もちろん専門的な医療相談にも対応できるよう、院内の密な連携にも力を入れています。

多くの方は、がんと診断されると頭が真っ白になったり気持ちの整理がつかず何を相談したらいいのかわからなかったりすると思います。そうしたありのままの気持ちを話せる場所があること、気持ちを軽くしながら診療と生活や仕事のことを相談できる場所があるということを患者やご家族の方には知っていただきたいです。



愛媛の療養情報をまとめた冊子



PROFILE

しおみゆき©2003年名古屋大学医学部保健学科看護学専攻卒業。内科病棟を経て、2011年より医療福祉支援センター（現：総合診療サポートセンター）に勤務。2011年がん看護専門看護師の資格取得。趣味はピアノ。